



～10月26日Aコープいまかね店・大テント市開催!～



新米発表会～道内で盛大に開催

p3 今金町役場との人事交流任期満了

p6 新米発表会～道内で盛大に開催



J A今金町公式 YouTube チャンネル登録・高評価お願い致します!



「THE DANSHAKU LOUNGE」とのコラボレーション企画
10月26～27日今金男しゃくポテトチップスを店頭販売



来場者に今金男しゃくを説明する工藤企画審査課長



来場者で賑わう様子

10月26～27日の2日間、七飯町の商業施設「男爵ラウンジ」で今金男しゃくポテトチップスの即売会をJA今金町職員が行いました。

この即売会は男爵ラウンジに隣接する道の駅「なないろ・ななえ」との秋の合同収穫祭にあわせて行っており、本年で3回目を迎える事ができました。今回の男爵ラウンジとのコラボレーション企画は、2022年に農政事務所函館地域拠点が行った「道南野菜を知る・買う・食べる」DANSHAKU LOUNGEの企画の一つとして始まり、「今金男しゃく黒毛和牛カレー」の男爵ラウンジでのレギュラー商品販売や、加工品「今金男しゃくじゃがバター」の開発・販売が実現するなど広がりを見せています。今回も農政事務所では「みどりの食料システム戦略」などのパネル展示

を行い来場者に農業政策の理解促進を図っていました。

全国各地、また海外からたくさんのお客様が訪れる男爵ラウンジ。昨年の即売会のリピーターも多く来店をいただきました。開店前には今金ポテチを買い求めてたくさんのお客様が行列を作り、用意した今金男しゃくポテトチップス1000袋が2日間で完売しました。各地から訪れたお客様からは「いつもインターネットで買っています」「このポテチ美味しいよね」「今金男しゃく有名ですよ」他、様々な感想を頂きお客様との対話を通じて、産地PRとしてとても有意義な即売会となりました。

JA今金町では、今後も農政事務所・男爵ラウンジと協力させていただきながら道南圏での情報発信への取り組みを進めて参ります。



「国消国産」「アグリアクション北海道」をPR!



テイクアウトコーナーで、2日間限定「今金男しゃくフライドポテト」を販売



即売会ブースの様子



農政事務所函館地域拠点のパネル展示

大地がひとを強くする。

AGRIACTION!

※読み=アグリアクション北海道

HOKKAIDO

消費者

- 北海道産食材のファンになる
- 食・農について話題にする・発信する
- 北海道産を選んで食べる
- JAのイベントや取組みに参加する
- 上記行動を継続する



JA・生産者

- 安心安全で美味しい農畜産物を作って届ける
- 消費拡大に向けての活動を行う
- 食料安全保障の必要性を訴える（国消国産）
- 食農教育を行う
- 農業・食を通じての社会貢献活動を行う

食べよう、 話そう、 体験しよう

農業（AGRI）から、さまざまな行動（ACTION）を起こすことで、北海道そして全国のみなさんに、農業や食への理解を深めてもらえるように。そして、理解を深めたみなさんに、北海道の農業や食を応援し、味方になってもらえるように（REACTION）。

北海道で農業に関わる人たちと、北海道の農畜産物を実際に食べる人たち。その両者が、お互いのことをもっと知って、もっと近づくための合言葉。それが「アグリアクション北海道」です。

JA今金町の取り組み

JA今金町では農や食の理解を広めるJAサポーターづくりに取り組んでいます。次世代を担う子供たちへの食育教室やSNSも活用した広報活動等に取り組み歩みを着実に進めていきます。



理事会報告

第11回理事会（令和6年10月25日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
 2. 第一委員会の報告について
 3. 農畜産物の生育状況及び販売状況について
 4. 第3四半期監査の実施について
 5. 令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果について
 6. JA今金町役員視察研修について
 7. 道南・後志・日胆・石狩地区合同JA役員研修会の開催について
 8. 第31回JA北海道大会の開催について
 9. 道南・後志・日胆・石狩地区農業協同組合監事協議会視察研修について
 10. 営業時間の変更について
 11. 令和6年度資金対応について
 12. 内部監査報告について
- ◆議決事項
- 議案第1号 令和6年度クミカン残処理に伴う資金対応について
- 議案第2号 令和6年度資産評価見直しについて



大場常務（右）から辞令を交付された坂上信彦職員（左）



小田島組合長（右）から辞令を交付された荒川翔太さん（左）

今金町役場との人事交流 任期満了に伴う辞令交付

JA今金町と今金町役場が実施していた人事交流は、令和6年10月31日をもって今年度の任期を満了しました。これに伴い対象職員に対し辞令が交付されました。

この人事交流は、同年5月13日より約6ヶ月の期間に渡り実施し、町の基幹産業である農業の振興を図るため組織間連携を強化していくことを目的としています。

JA今金町からは坂上信彦職員が今金町役場の農林振興課に外向し、日本型直接支払制度などの補助金関係を主に担当しました。国の農業政策が複雑になる中で、人事交流を通じて知識を深め、今後JAでの業務に活かしていくことが期待されます。

今金町役場からは荒川翔太さんがJA今金町の販売課へ外向し、種子馬鈴薯防疫、サツマイモ試験栽培、玄米センターなど、様々な現場業務に携わりました。これまで農業経験が無かったこともあって現場業務で学ぶことも多く、「JA今金町の組合員と話す機会もあり実情を感じる事ができた」と話しました。

この人事交流に協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。



ホクレンSS

JA今金町スタンド

『冬季営業時間』について

日頃よりJA今金町スタンドをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
冬季営業時間は以下の通りとなりますのでお知らせ致します。

期間：令和6年11月～翌年3月末まで

8時00分～18時00分(月～土)

9時00分～17時00分(日)

【その他店舗の営業時間 ※従来から変更ございません】

- ◆Aコープいまかね店 10時～18時30分
- ◆車両整備工場 8時45分～17時15分
- ◆生産資材店舗 8時30分～17時30分

※管理部、金融部（JAバンク、JA共済）は通常通り土日休業となっております。



ご存じですか？

クミカンの明細・収支が
その場で見られるサービスがあるんです！

取引年月	取引内容	金額	残高
2023年10月1日	前期末		17,000
2023年10月10日	給与	200,000	217,000
2023年10月20日	給与	200,000	417,000
2023年10月31日	給与	200,000	617,000
2023年11月1日	給与	200,000	817,000
2023年11月10日	給与	200,000	1,017,000
2023年11月20日	給与	200,000	1,217,000
2023年11月31日	給与	200,000	1,417,000

その場で明細
が見られる



！ FAXによるクミカン照会は
サービスを終了しております ！



コスト削減を目的としたFAXサーバー切り替えに伴い、R6年7月末でFAXによるクミカン照会はサービスを終了しました。ご利用頂いていた組合員の皆様にはご迷惑をお掛けし申し訳ございません。今後はクミカンデータ照会サービスの利用をご検討ください。

簿記用の
データも出力
できて作業も
ラクラク！

取引年月	取引内容	金額	残高
2023年10月1日	前期末		17,000
2023年10月10日	給与	200,000	217,000
2023年10月20日	給与	200,000	417,000
2023年10月31日	給与	200,000	617,000
2023年11月1日	給与	200,000	817,000
2023年11月10日	給与	200,000	1,017,000
2023年11月20日	給与	200,000	1,217,000
2023年11月31日	給与	200,000	1,417,000

※出力データはソリマチ
農業簿記用です。

クミカンデータ照会サービスはクミカンの明細や収支状況をパソコン・タブレット・スマホで確認等ができるサービスです。

皆様ぜひご利用下さい。※利用料は年額550円(税込)

お問合せは管理部管理課 (Tel82-0211) まで

10/1リリース! 日本農業新聞電子版が アプリでさらに便利に!

ブラウザ版よりも早くサクサク、アプリならではの快適な操作・機能で
日本農業新聞電子版をさらに便利にご利用いただけます。

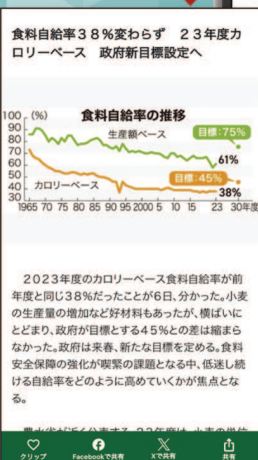


日本農業新聞ニュースアプリ

スワイプで移動

その日の記事を
すぐにチェック

最新のの記事は
トップに大きく掲載
されます。読み
込み速度も速く、
読みたい記事に
すぐにアクセスで
きます。



※画面はイメージです



速報などをプッシュ通知
でお知らせします。

カテゴリ記事に
簡単アクセス

カテゴリメニュー
がスワイプで簡単
に選択できます。

長押し+スライド
で読みたい順に並
び替えもできます。



動画で操作方法など説明

アプリへのログイン方法や特長
など、詳しい説明をご覧いただけ
ます。



アプリをダウンロードする

日本農業新聞公式ウェブサイ
トからダウンロードにお進み
いただけます。



電子版をお申し込み

電子版有料会員なら追加料金なし
でアプリ内のすべての記事をご覧い
ただけます。



アプリの利用に ついて

電子版有料会員の方は、アプリを利用する前にブラウザ版でログインして会員認証を受けてください。
会員認証がないと、アプリ内の一部の機能が利用できません。 ※過去一度でもブラウザ版でログインしたことがある方は認証済みです

お問い合わせ

日本農業新聞 電子版事務局 dkanri@agrnews.co.jp

※ アプリのダウンロードには「Apple ID」または「Googleアカウント」が必要となります。
※ App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※ AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。



令和6年度北海道米
新米発表会・生産消費交流会
～未来につなぐ北海道米～

2024.10.17

森崎 博之

Hiroaki Mori
北海道米 love

かんない
かまッ
しめりせし

マツコ・デラックス

▲マツコさんら出演者と生産者・関係者らで記念写真を撮影

新米発表会 道内で盛大に開催

ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、北海道米の新米発表会を10月17日に札幌文化芸術劇場で開催しました。

この発表会は、北海道米イメージキャラクターの「マツコ・デラックス」さん、北海道知事・鈴木直道さん、ホクレンアンバサダー・森崎博之さんをお招きして開かれ、各地の生産者や関係者ら約1千名が参加し、JA今金町からは9名が参加しました。例年だと東京で開催している新米発表会ですが、マツコさんの北海道米イメージキャラクター10周年を記念し、初の北海道での開催となりました。

新米の試食では4種類のお米が用意され、マツコさんからは「今年は相当うまい！」と高評価で、「日本の米どころは北海道です！」と太鼓判を頂きました。

生産者交流会の質問コーナーでは、事前集めた質問の中から今金町稲作部会の下田屋直樹会長が選ばれ、「日本酒の銘柄は何が好きですか？」と今金の地酒に関連した質問をしました。マツコさんは「日本酒のブームがきていると思う」などお話しされました。

令和6年産の北海道の作況指数は9月25日現在で103の「やや良」と豊作傾向となっ

ており、10月10日時点で一等米比率は100%と品質も良く美味しいお米となっています。新米出回り時期前には小売店で一時的に品薄となり「令和の米騒動」とも言われる状況がありました。産地として安定的に消費者に供給できるように、需要に応じた生産に取り組み、これからも美味しいお米を消費者へ届けましょう。



▲マツコさんに質問する下田屋直樹会長



▲今金町産の酒米を使用した地酒
製造者：二世古酒造
銘柄：「彗星」「今金」「万太郎」

健康まつりに

J A 今金町も出展

今金町主催の「今金町健康まつり」が10月5日に今金町民センターで開催され、J A 今金町も出展しました。この祭りは、「生涯いきいきと元気に過ごせる今金町民を目指して」をテーマに、歯科医による講演や、歯周病検査コーナーや健康相談コーナーなど、健康に関連した多くの企画が行われました。

J A 今金町は「もぎたて市」が「いまがね減塩大作戦」とコラボしていることから、「もぎたて市」の出張販売として出展しました。野菜販売とあわせて減塩のチラシ配布により健康への意識向上を図ったほか、J A 今金町事業のPRも行いました。新鮮な地元野菜は人気で、すぐに売り切れる品目もありました。



「もぎたて市」の野菜を販売する様子

歌謡ショーで大盛り上がり
年金友の会つどい

J A 今金町年金友の会は、10月19日に今金町民センターで「年金友の会つどい」を開催し、会員60名が参加しました。コロナ禍で開催を見合わせる期間もありましたが、昨年に引き続きの開催となりました。

本年は歌謡ショーが催され、青森県民謡を得意とする歌手「本間愛音さん」と「高田透さん」による演歌・津軽民謡・メドレーが披露されました。歌手が席を回って握手するなどサービスピ精神旺盛だったほか、歌手2人の共演やきらびやかなステージ衣装に参加者から歓声があがっていました。

J A 今金町年金友の会では、今後とも会員の皆様が楽しめる内容を企画して参ります。



歌謡ショーを楽しむ会員ら

女性部いちい会

秋の研修旅行を実施

J A 今金町女性部いちい会は10月21日に秋の研修旅行を実施し、部員ら16名が参加しました。当日は天候に恵まれ、少し早い紅葉の景色を楽しみました。

北斗市のきじひき高原パノラマ展望台では、函館山から駒ヶ岳や大沼を一望する景色を楽しみました。函館市の見晴公園では名家の庭園を散策しながら色づき始めのモミジなどを楽しみました。

また、函館市北洋資料館では、北洋漁業で栄えた函館の歴史を説明員から解説してもらいながら学び、懐かしい昔の写真などを見学しながら、北洋漁業が繁栄した時代に思いを馳せていました。いちい会では、このあと12月に年忘れの会を実施予定です。



きじひき高原で大沼を背に記念撮影する部員ら

日進牧場

牛たちが元気に我が家へ

J A 今金町の日進牧場では、酪農家から預かり放牧していた牛を各組合員に返す退牧の作業を10月24日に行いました。作業は1日かけてわれ、無事に終了しました。

日進牧場における今年度の預託事業は5月23日から実施し、9件の組合員から96頭を預託していました。退牧の作業は、広大な牧場から96頭の預託牛を1箇所を集めます。その後、牛の耳につけているペルタックにより識別し組合員毎に分けられ、トラックに積み込みとなりました。

当日は、前日に降った雨により水溜まりができるほどの状態で、足元が田んぼの様にぬかるみ、職員たちは長靴が脱げそうになりながら作業しました。



トラックに積み込まれる乳牛の様子

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第4回「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけではなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

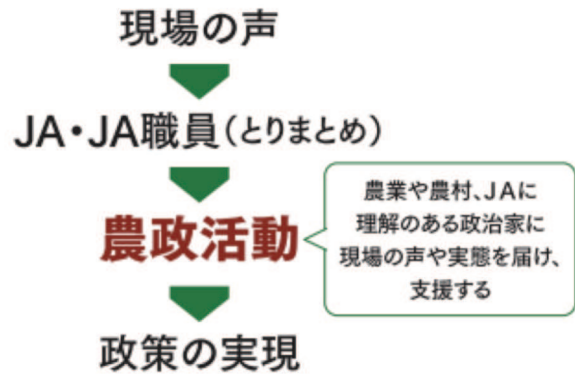
令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第5回)は、参議院選挙の仕組みについて紹介します。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



あなたの健康づくりを応援!!

お口の健康にちょこっといい話



今金町
×
JA今金町
the コラボ

お口の健康と全身の健康の関係

11月8日はいい歯の日です。いつまでも食事を美味しく食べ、健康に過ごすためには、お口の健康が大切です。歯の痛みや入れ歯が合わないなど、食べ物を噛みにくい状態が続くと、ご飯や麺類などやわらかい炭水化物中心の生活となり、かたい肉や野菜をとる量が減ります。するとタンパク質やビタミン、食物繊維などの栄養が不足し、筋力の低下や生活習慣病のリスクを高める要因となります。お口の健康を保ち、よく噛んで食べることは全身の健康維持のためにとっても重要です。

よく噛むことの効用

- ひ 肥満を防ぐ
- み 味覚の発達
- こ 言葉の発音がはっきりする
- の 脳の働きが活発になる、認知症予防
- は 歯の病気を防ぐ
- が がんを防ぐ
- い 胃腸の働きを促進する
- ー
- ぜ 全身の体力向上



しっかり噛んで健康管理

お口周りの筋肉を鍛え、十分な唾液の分泌を促すためには、ひと口食べ物を入れたらしっかり噛むことが基本です。

目指しましょう！ひと口で30回！

- ・歯ごたえのある食材を選ぶ
- ・具材を少し大きめに切る
- ・ひと口の量を少なくする
- ・飲み物で流しこまない
- ・ながら食べをしない



お口の健康を保つためのポイント

①セルフケア（自宅でのケア）～磨き残しを減らし、お口の病気を予防しましょう～

- 歯ブラシ……毛先を歯面にまっすぐ当て、軽い力で小刻みに動かして磨きましょう。前歯の裏側は、歯ブラシを縦方向に動かして磨きましょう。

***歯ブラシは1ヶ月に1回を目安に交換しましょう。**

- 歯間ブラシ…歯と歯の間のすき間の大きい部分に使います。歯と歯の間にやさしく挿入し、左右の歯面に沿わせて前後に数回動かします。

- デンタルフロス…歯と歯の接した面やすき間の狭い部分に使います。歯と歯の間に糸をあててゆっくり挿入し、左右の歯面に沿わせて上下に数回動かします。

- 入れ歯清掃…食後に入れ歯を外して、流水下でブラシを使って磨きましょう。1日1回は、入れ歯洗浄剤を使用して清掃しましょう。

***研磨剤の入っている歯磨き粉は使わないようにしましょう。**



②プロフェッショナルケア（歯科医院でのケア）

歯やお口のトラブルは初期段階では自覚症状が少ないものです。半年に一度は歯科医院に行き、歯や歯ぐきの状態の確認や、歯石の除去、歯のクリーニングを受けましょう。

「治療のため」ではなく、「予防のため」に、歯科医院に通いましょう！



今金町保健福祉課 地域包括支援グループ